

東京理科大学  
Since 1881

140<sup>th</sup>  
Anniversary

# 東京理科大学 創立140周年記念講演会

オンライン開催

東京理科大学は「東京物理学講習所」として1881年に創設され、今年で創立140周年を迎えました。

建学以来、「理学の普及を以て国運発展の基礎とする」との理念を掲げ、我が国の科学技術の発展を担う21万人を超える有意な人材を輩出してまいりました。本講演会では、2016年にノーベル生理学・医学賞を受賞された大隅良典氏に加え、本学を卒業し研究者として世界を舞台に活躍する飯田史也氏、一戸猛志氏をお迎えして最先端の研究についてご講演いただきます。

東京理科大学は、これからも、研究と人材育成を通じてSDGsを始めとする社会課題の解決に貢献してまいります。

## 招待講演



Yoshinori Osumi

「半世紀の研究を振り返り、コロナ禍に思う  
- 基礎科学の大切さと魅力 -」

東京工業大学 栄誉教授  
2016年ノーベル生理学・医学賞受賞

大隅 良典氏

Profile

1945年福岡県生まれ。早立福岡高等学校を卒業後、1963年に東京大学に進学した。同大学では今堀教授に師事し分子生物学を専攻。同大学・大学院にて理学博士を取得した。その後、1974年に米国のロックフェラー大学・エーデルマン教授の下で研究し1977年に帰国。帰国後は東京大学理学部で液相の研究を行い、1986年に同教養学部でオートファジーに関する研究を開始し、1996年より基礎生物学研究所、2009年より東京工業大学で同研究を続け、オートファジーに関するメカニズム解明への寄与で、2016年にノーベル生理学・医学賞を単独受賞した。現在も同研究を継続するとともに、2017年に大隅基礎科学創成財団を設立し、理事長として基礎科学の発展に努めている。

### 第4回東京理科大学物理学園賞受賞者講演



「ロボットはどこまで生物に近づけるか？」

ケンブリッジ大学 工学部 准教授

飯田 史也氏

Profile

東京理科大学工学部卒、同大学工学研究科修士課程修了。スイス・チューリヒ大学情報工学研究科博士課程修了(2006年理学博士)



「インフルエンザウイルスの病原性発現機構と  
ワクチン開発に関する研究」

東京大学医科学研究所感染症国際研究センター 准教授

一戸 猛志氏

Profile

東京理科大学基礎工学部卒、同大学基礎工学研究科修士課程、博士課程修了(2007年博士(工学))

開催日: 2021年6月26日(土)  
14:00~16:00

開催形態: zoom ウェビナー

参加方法: 事前申し込み必要(専用フォームから)

#### ■プログラム

- |       |   |
|-------|---|
| 14:00 | オープニング<br>浜本 隆之理事長挨拶<br>岡村 総一郎学長事務取扱挨拶                |
| 14:10 | 招待講演<br>2016年 ノーベル生理学・医学賞受賞<br>大隅 良典氏(東京工業大学 栄誉教授)    |
| 15:10 | 物理学園賞受賞者講演①<br>飯田 史也氏(ケンブリッジ大学工学部 准教授)                |
| 15:35 | 物理学園賞受賞者講演②<br>一戸 猛志氏<br>(東京大学医学科学研究所感染症国際研究センター 准教授) |
| 16:00 | クロージング  |

※時間は目安であり、多少前後する場合があります。

● 詳しい情報・参加お申し込みは特設ページをご覧ください。 <https://www.tus.ac.jp/140al/>



お問い合わせ

東京理科大学 広報部広報課

【TEL】03-5228-8107 【FAX】03-3260-5823 【E-mail】koho@admin.tus.ac.jp



東京理科大学  
TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE